

## ○徳島大学附属図書館でのアルバイトの方から

図書館のアルバイトを終えて

徳島大学工学部化学応用工学科 田所 祐起

私は工学部の学生なのですが、いつも通っている常三島キャンパスだけでなく蔵本キャンパスの雰囲気も味わってみたいと思い、蔵本分館で1年間アルバイトをさせていただきました。

勤務したての頃はカウンターでの対応にわからないことが多く、利用されている方や職員の方にご迷惑をお掛けしたことも多々ありました。しかし、アルバイトの仲間や職員の方に助けられ、段々と適切な対応ができるようになりました。助けてくださった皆様にはとても感謝しております。

また、勤務する上で感じたことは、利用される皆さんがとても熱心に勉強されているということです。私にとって図書館とは本を借りに行くところであり、勉強をするところではなかったのですが、図書館を利用する方には様々な目的があるのだなと思いました。そこで、本のカバーのズレを直したり、ゴミを拾ったりと、細かなことに気を使い、少しでも気持ちよく図書館を利用してもらえよう努力いたしました。

短い間でしたが蔵本キャンパスの雰囲気を味わえたことはとても良い経験になりました。これからも、皆様が気持ちよく利用できるような図書館に成長し続けていって欲しいと願っています。

---

[メールマガジン「すだち」第62号本文へ戻る](#)

---

【す だ ち】徳島大学附属図書館報 第62号

〔発行〕国立大学法人 徳島大学附属図書館

Copyright (C) 国立大学法人 徳島大学附属図書館

本メールマガジンについて、一切の無断転載を禁止します

---